

ベトナム成長株インカムファンド

追加型投信／海外／株式

交付運用報告書

第19作成期

作成対象期間：2023年8月22日～
2024年2月20日

第37期 決算日：2023年11月20日

第38期 決算日：2024年2月20日

第38期末（2024年2月20日）	
基準価額(作成期末)	17,235 円
純資産総額(作成期末)	27,221 百万円
第37期～第38期 (2023年8月22日～2024年2月20日)	
騰落率(当作成期)*	9.1%
分配金合計(当作成期)	200 円

※騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼を申し上げます。
当ファンドはファミリーファンド方式により、主としてベトナムに上場しているベトナム株式とベトナム関連株式に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行います。

ここに、当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)を電子交付することが定められています。運用報告書(全体版)は、下記の手順にてご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

< 閲覧方法 >

右記URLにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「運用ファンド」ファンド名称より「運用報告書」を選択ください。

キャピタル アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区内神田一丁目13番7号 四国ビルディング9階

< お問い合わせ先 >

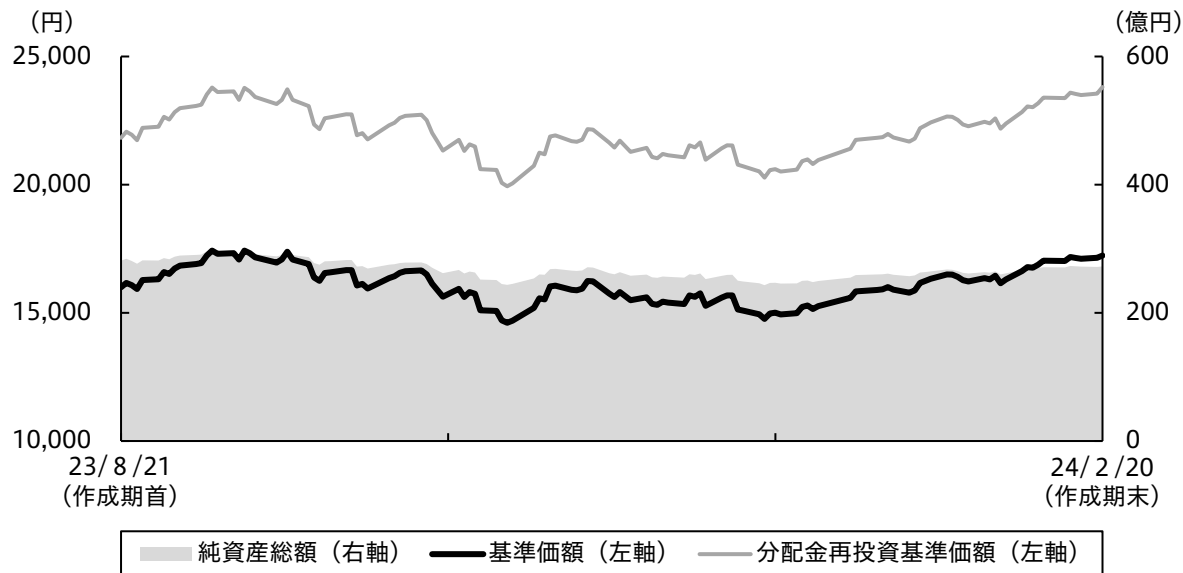
[電話番号] 03-5259-7401

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

[ホームページ] <http://www.capital-am.co.jp/>

◆ 運用経過の説明 ◆

1. 基準価額の推移 (2023年8月22日～2024年2月20日)



作成期首： 15,995 円

作成期末： 17,235 円 (既払分配金 200 円)

騰落率： 9.1 % (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

2. 基準価額の主な変動要因 (2023年8月22日～2024年2月20日)

当作成期末の基準価額は17,235円と前作成期比1,240円の増加となりました。騰落率は分配金再投資ベースで前作成期比9.1%のプラスとなりました。

マザーファンドに組入れているベトナム株が昨年10月にかけては下落しましたが、その後米利上げの打ち止めやベトナム政府の政策対応などを背景に上昇基調に転じ、基準価額の上昇要因となりました。また、ベトナムドンの対円レートが底堅さを示したこともプラス要因となりました。

3. 当作成期中の1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

項 目	当作成期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	151円	0.940%	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額×信託報酬率です。 なお、当作成期中の平均基準価額は16,110円です。
(投 信 会 社)	(71)	(0.440)	・ 委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(75)	(0.467)	・ 運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後のアフターフォローの対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.033)	・ 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.020	(b) 売買委託手数料は作成期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。 売買委託手数料とは、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(株 式)	(3)	(0.020)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.013	(c) 有価証券取引税は作成期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。 有価証券取引税とは、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(株 式)	(2)	(0.013)	
(d) そ の 他 費 用	10	0.064	(d) その他費用は作成期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	・ 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(保 管 費 用)	(9)	(0.057)	・ 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(1)	(0.005)	・ 信託事務の処理等に要するその他の諸費用(目論見書・届出書および報告書の作成、交付、印刷に係る費用等)
合 計	167	1.036	

(注1) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

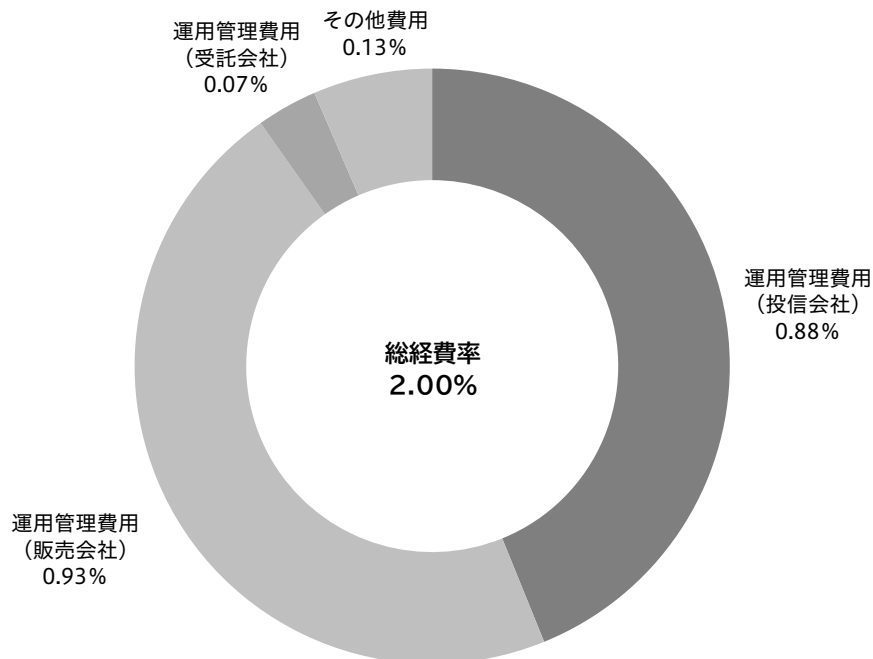
(注2) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は2.00%です。



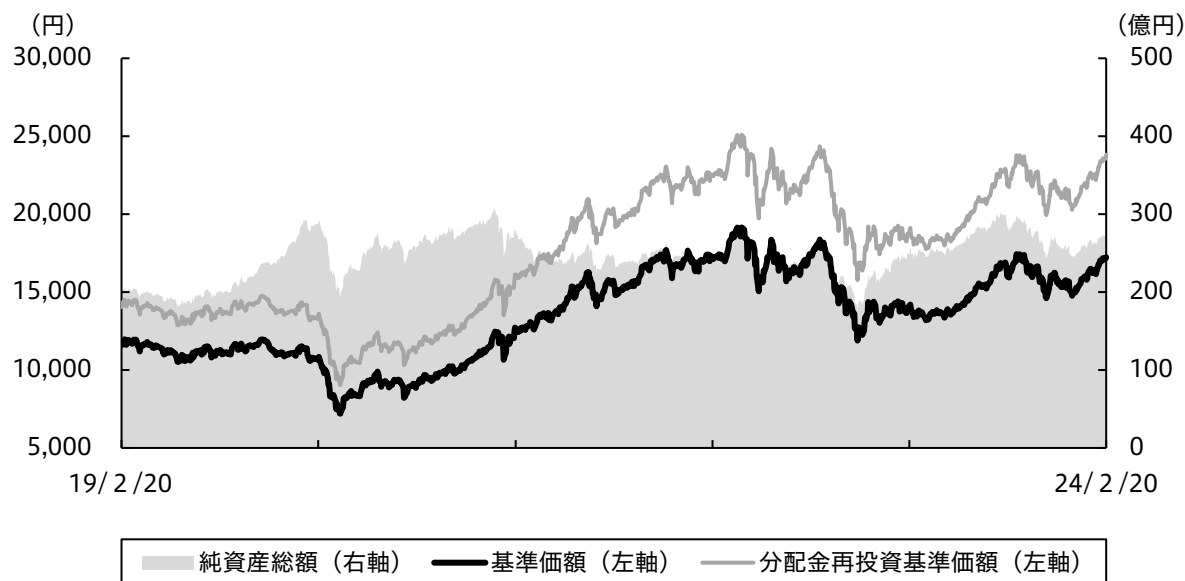
(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

4. 最近5年間の基準価額等の推移 (2019年2月20日～2024年2月20日)



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

	(2019/2/20)	(2020/2/20)	(2021/2/22)	(2022/2/21)	(2023/2/20)	(2024/2/20)
	決算日	決算日	決算日	決算日	決算日	決算日
基準価額 (円)	11,583	10,768	12,588	17,115	13,879	17,235
期間分配金(税込み)合計(円)	-	400	200	400	400	400
分配金再投資基準価額騰落率(%)	-	△3.7	19.0	39.4	△16.7	27.4
参考指数騰落率 (%)	-	△3.7	21.1	40.5	△20.9	25.1
純資産総額 (百万円)	19,580	28,977	27,495	24,312	24,844	27,221

(注1) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。当報告書では、前営業日の「ベトナム VN 指数」の終値を当日の為替レート(投信協会発表)で邦貨換算した数値を参考指数として表示しています。

(注2) 騰落率は1年前の決算日との比較です。

(注3) 期間分配金は、年間の分配金を合計して算出しています。

参考指数に関して

・「ベトナム VN 指数」は、当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しているものです。

5. 投資環境 (2023年8月22日～2024年2月20日)

<株式市場>

当作成期の参考指数のベトナムVN指数は、4.26%の上昇となりました。作成期首は、国際経済シンポジウム「ジャクソンホール会議」でのパウエル米連邦準備理事会(FRB)議長の講演を波乱なく通過したことなどから上昇して始まりました。しかし、9月の米連邦公開市場委員会(FOMC)後に公表された政策金利見通しがタカ派的な内容だったことや、米ドル高が進む中でベトナム国家銀行(中央銀行)が通貨ベトナムドン安を警戒し短期証券の発行による市中の資金吸収に動いたことなどを受けて下落に転じました。10月にはイスラエルとイスラム組織ハマスの軍事衝突や米経済指標の改善を受けた米長期金利の上昇などから下落を続けましたが、11月には米FOMCで利上げが2会合連続で見送られ、米長期金利の上昇が一服したことやベトナムドンが対米ドルで持ち直してきたことなどを背景に反発し、年末にかけても底堅く推移しました。

2024年に入っても、ベトナム国家銀行が今年の銀行業界の貸出伸び率の目標を、昨年を上回る15%に設定するなど緩和継続スタンスを見せたこと、不動産事業の円滑化を目指して土地法改正案が臨時国会で可決されたこと、一部企業が堅調な決算を発表したことなどを背景に上昇を続けました。更に2月には、1月の製造業購買担当者景気指数(PMI)が50.3と5ヵ月ぶりに好不況の分かれ目とされる50を上回ったことに加え、銀行など主要企業の好決算、テト(旧正月)商戦の活況、ベトナム国家銀行の緩和継続スタンスなどを背景に物色対象も広がりを見せつつ、上昇基調を強め、作成期末を迎えました。

<外国為替市場>

当作成期のベトナムドンは円に対して0.49%の上昇となりました。

米国景気が底堅さを保つ中、米長期金利が高水準で推移し、ベトナムドンは対米ドルで下落しました。一方、米国の利下げ観測から米ドル安・円高となる局面もありましたが、作成期末にかけては米国景気の底堅さを受けて早期利下げ観測が後退し、日米金利差が意識される中、再び米ドル高・円安基調となりました。ベトナムドンは対米ドルで下落しましたが、米ドル高・円安が進んだことで、対円では若干の上昇となりました。

6. 当該投資信託のポートフォリオ (2023年8月22日～2024年2月20日)

<ベビーファンド>

ベトナム成長株インカムマザーファンドの組入れは、高位に維持しました。

<ベトナム成長株インカムマザーファンド>

株式組入比率は高位を維持し、高い成長と流動性が継続して見込める銘柄を中心に組入れています。業種別では、資産の質の高い国営銀行株の買い増しなどにより「銀行」の比率が高まる一方、化学株の一部利益確定の売却などにより「素材」の比率が低下しました。なお、一部情報技術(IT)銘柄の業種分類の見直しにより「テクノロジー・ハードウェアおよび機器」が低下し、「ソフトウェア・サービス」が上位に入ることとなりました。

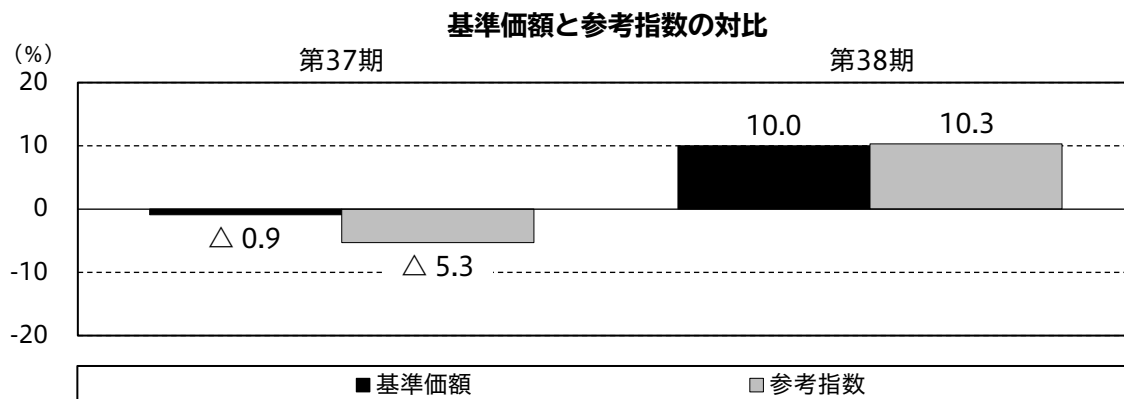
作成期中の主な売買は、以下の通りです。

買入：Saigon Beer Alcohol Beverage Corp、Bank for Foreign Trade of Vietnamなど

売却：Digiworld Corp、Duc Giang Chemicals JSCなど

7. 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注1) 各期の基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注2) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。当報告書では、前営業日の「ベトナムVN指数」の終値を当日の為替レート(投信協会発表)で邦貨換算した数値を参考指数として表示しています。

8. 分配金

分配原資、基準価額水準等を勘案し、当作成期の収益分配は以下の通りとさせていただきます。
留保益は、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用します。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

	第 37 期	第 38 期
	2023年 8月22日～ 2023年11月20日	2023年11月21日～ 2024年 2月20日
当期分配金	100	100
(対基準価額比率)	0.63%	0.58%
当期の収益	66	100
当期の収益以外	33	-
翌期繰越分配対象額	7,660	8,917

(注1) 当期の収益は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、当期の収益以外は収益調整金および分配準備積立金です。

(注2) 対基準価額比率は、当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税引前)と一致しない場合があります。

◆ 今後の運用方針 ◆

< 株式市場の見通し >

2023年通年のベトナムの実質GDP(国内総生産)は前年比5.05%成長と、同国政府目標の約6.5%を下回りましたが、四半期ベースでは7-9月期の前年同期比5.47%増から10-12月期には同6.72%増へと加速しています。また足元では、2月の製造業PMIが50.4と前月から僅かながら上昇し、好不況の分かれ目とされる50を2ヵ月連続で上回っています。ベトナム国家銀行が経済成長を優先する姿勢を継続していることに加え、同国政府は付加価値税の減税措置を6月まで半年間延長するとともに、インフラ建設など公共投資を推進するとみられ、今後も金融・財政の両面で景気を支えると見込まれます。外需の動向などには引き続き注意が必要であり、株式市場も変動性の高い展開を続けると想定されますが、予想PER(株価収益率)は2月末時点で11.4倍(12ヵ月先市場予想ベース)と、過去10年平均の13.4倍を下回る水準にあり、依然として割安感が注目されます。

< ベビーファンド >

引き続き、ベトナム成長株インカムマザーファンドの組入れを高位に維持する方針です。

< ベトナム成長株インカムマザーファンド >

高い成長と流動性が継続して見込めるITセクターや金融サービス、インフラ関連、消費関連などのセクターを中心に組入れ、運用して参ります。不動産セクターについては、政府の様々な政策対応により最悪期を脱しつつあるものの、ファンダメンタルズ(基礎的条件)の改善には時間を要するとみられ、引き続き慎重な姿勢を維持する方針です。

◆ お知らせ ◆

新しいNISA制度における成長投資枠対象ファンドの要件を満たすためその他所要の約款変更を行いました。

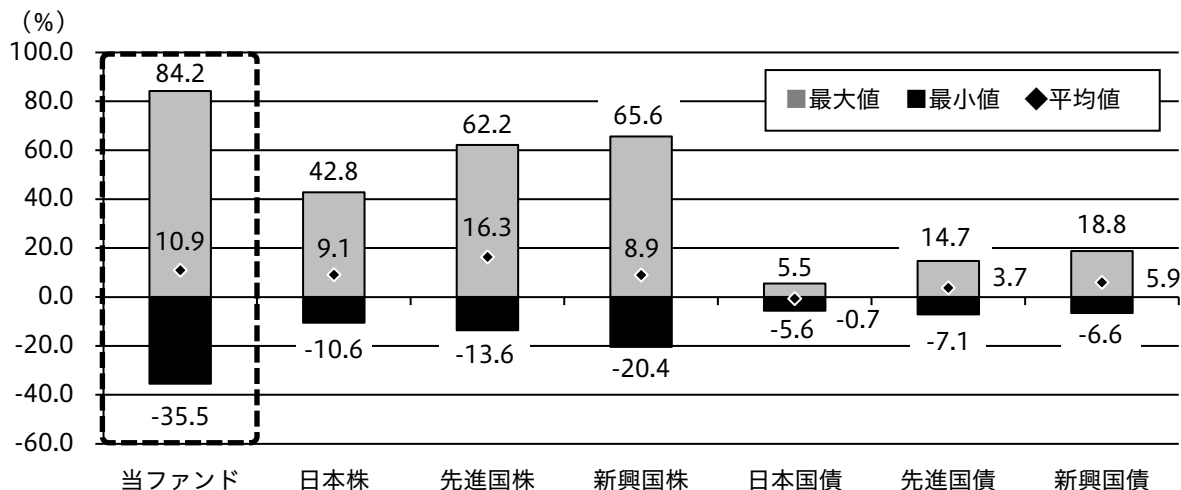
(変更適用日：2023年11月22日)

◆ 当該投資信託の概要 ◆

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限(設定日：2014年8月20日)	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ベビーファンド	ベトナム成長株インカムマザーファンドの受益証券
	ベトナム成長株インカムマザーファンド	ベトナムの取引所に上場している株式
運用方法	ベトナム成長株インカムマザーファンドの受益証券への投資を通じて、主としてベトナムで設立された企業やベトナムの金融商品取引所に上場されている企業もしくは関連企業によって発行された比較的成长性が見込みがある企業が発行する株式および株式関連証券に投資し、収益および長期的な元本の成長を追求します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんが、機動的に市場変動に対応することがあります。	
分配方針	毎決算日(年4回、原則として2月20日、5月20日、8月20日、11月20日)に、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。	

◆ ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較 ◆

(2019年2月～2024年1月)



(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 過去5年間の各月末における年間騰落率の最大・最小・平均を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

(注3) 各資産クラスの指数につきましては最終ページをご覧ください。

(注4) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、邦貨換算しています。

(注5) 騰落率は当作成期末の直近月末から遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

(注6) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

◆ 当該投資信託のデータ ◆

1. 当該ファンドの組入資産の内容 (2024年2月20日現在)

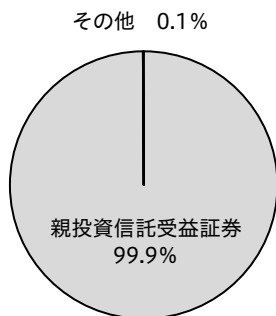
● 組入 (上位) ファンド・銘柄等

	組入比率
ベトナム成長株インカムマザーファンド	99.9%
その他	0.1%

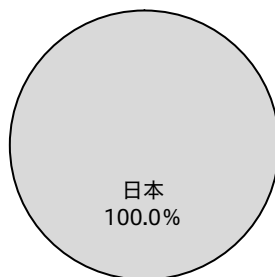
(注1) 組入比率は、純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

(注2) 全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書 (全体版) に記載されています。

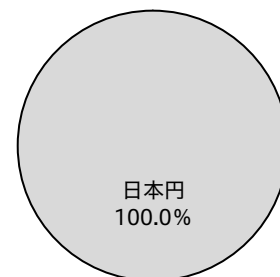
● 資産別配分



● 国別配分



● 通貨別配分



(注1) 資産別配分比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別・通貨別配分比率はポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 国別配分比率は、発行国・地域で区分しています。

(注3) 各比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

2. 純資産等

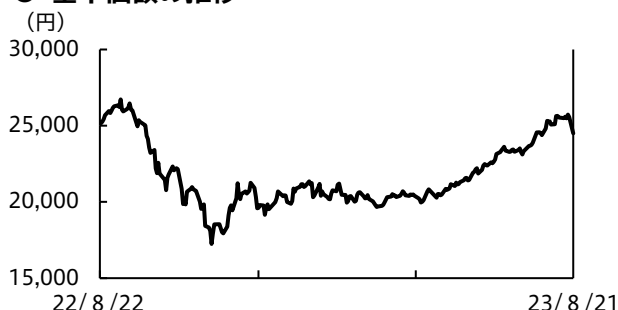
	第 37 期末 2023 年 11 月 20 日	第 38 期末 2024 年 2 月 20 日
純資産総額	26,186,315,715 円	27,221,541,462 円
受益権総口数	16,621,436,416 口	15,794,283,546 口
1 万口当たり基準価額	15,755 円	17,235 円

(注) 当作成期間における追加設定元本額は 1,643,810,720 円、同解約元本額は 3,440,643,488 円です。

3. 組入上位ファンド（銘柄）の概要（2023年8月21日現在）

【ベトナム成長株インカムマザーファンド】

● 基準価額の推移



● 1万口当たりの費用明細

項目	当期
(a) 売買委託手数料 (株 式)	8円 (8)
(b) 有価証券取引税 (株 式)	1 (1)
(c) その他費用 (保 管 費 用)	24 (24)
合 計	33

● 組入上位 10 銘柄

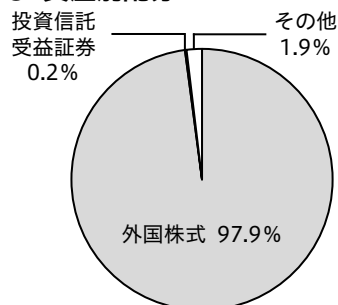
銘柄名	通貨	比率(%)
Bank for Foreign Trade of Viet	ベトナムドン	8.5
FPT Corp	ベトナムドン	8.0
PetroVietnam Gas JSC	ベトナムドン	5.6
Vinhomes JSC	ベトナムドン	4.5
Digiworld Corp	ベトナムドン	4.3
Bank for Investment and Develo	ベトナムドン	4.3
Phu Nhuan Jewelry JSC	ベトナムドン	3.9
Mobile World Investment Corp	ベトナムドン	3.8
Vietnam Prosperity JSC Bank	ベトナムドン	3.6
Vietnam Joint Stock Commercial	ベトナムドン	3.4
組入銘柄数	67 銘柄	

(注1) 当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

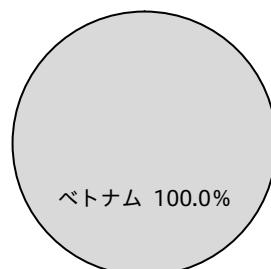
(注2) 全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

(注) 費用項目の概要及び注記については、2頁の費用明細をご参照下さい。

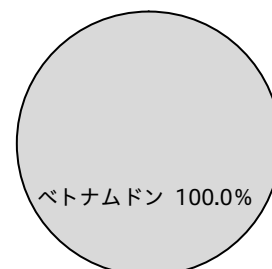
● 資産別配分



● 国別配分



● 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別のデータは2023年8月21日現在のものです。

(注2) 1万口当たりの費用明細は、「ベトナム成長株インカムマザーファンド」の直近の決算期のものです。費用項目については2頁の注記をご参照ください。

(注3) 資産別配分比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別・通貨別配分比率はポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注4) 国別配分比率は、発行国・地域で区分しています。

(注5) 各比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

◆ 指数に関して ◆

<代表的な各資産クラスの指数>

日本株：Morningstar 日本株式指数	日本国債：Morningstar 日本国債指数
先進国株：Morningstar 先進国株式指数(除く日本)	先進国債：Morningstar グローバル国債指数(除く日本)
新興国株：Morningstar 新興国株式指数	新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数

海外資産の指数については、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数値を使用しています。上記各指数は、全て税引前の利子・配当込みの指数値を使用しています。

<各指数の概要>

- 日本株：Morningstar 日本株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。
- 先進国株：Morningstar 先進国株式(除く日本)指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。
- 新興国株：Morningstar 新興国株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。
- 日本国債：Morningstar 日本国債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。
- 先進国債：Morningstar グローバル国債(除く日本)指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。
- 新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、エマージング諸国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

<重要事項>

当ファンドは、Morningstar, Inc.、又はモーニングスター・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc.が支配する会社(これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います)が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に当ファンドに投資することの当否、または当ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス(以下「Morningstarインデックス」と言います)の能力について、当ファンドの受益者又は公衆に対し、明示又は黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。当ファンドとの関連においては、委託会社とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマーク及びサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが委託会社又は当ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成又は算定を行うにあたり、委託会社又は当ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、当ファンドの基準価額及び設定金額あるいは当ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または当ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与しておりません。Morningstarグループは、当ファンドの運営管理、マーケティング又は売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。

Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータの正確性及び/又は完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、委託会社、当ファンドの受益者又はユーザー、またはその他の人又は法人が、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示又は黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータについて明示又は黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的又は使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害(逸失利益を含む)について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。